

福生のあゆみ

市制四十周年

市政のあゆみとこれから

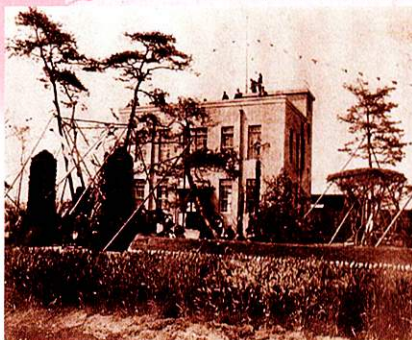
現在人口6万人を超す福生市は、西多摩の玄関口として、そして東京のベッドタウンとして発展してきました。その歴史は縄文時代に始まると言われており、およそ1万年前の縄文時代早期の遺跡が市内で見られています。中世には、数多く遺されている板碑、古文書などから、福生郷という地域が形成されていたと考えられています。江戸時代は、福生村、熊川村の二か村で代官、旗本の支配地でありました。廃藩置県後は、蕪山県そして、神奈川県に属し、明治22年に福生村、熊川村組合が発足し、組合役場を設け、その後、明治26年に東京府に編入され、昭和に入ると多摩飛行場をはじめとする日本陸軍の施設が設置されました。人口が急増し、市街地化の進んだ福生、熊川の両村は、昭和15年に合併し、町制を施行しました。

昭和20年、終戦と同時に軍部の施設は、米軍に接収され現在の横田基地となっています。

戦後、基地の町として発展し、商店街は急速に整備されましたが、昭和37年頃から基地の町からの脱皮が真剣に考えられ、同年、首都圏整備法による市街地開発区域の指定を受け都市計画を進めてきました。そして、同45年には、地方自治法の一部改正により人口38,749人をもって市制を施行しました。昭和45年に平和都市宣言、同48年に健康都市宣言、同55年に市民憲章を制定しました。また、同52年に基本構想と基本計画からなる総合計画を策定し、都市基盤及び生活基盤整備を中心にまちづくりを行いました。その後、平成2年に策定した第2期総合計画では、「市民からの発想」、「まちの個性からの発想」を基本理念に、「輝く街 福生」を目指したまちづくりを推進し、また、平成12年度からの第3期となる総合計画ではACC(アクティブ・クリエイティブ・チャレンジング)を行動指針とし、ふれあいと個性あふれる福を生む街を創造するため、「やすらぎ いきいき 輝く街 福生」を将来都市像としたまちづくりを行ってきました。

平成22年度からは、第4期総合計画がスタートし、7月1日には市制施行40周年を迎えます。「このまちが好き 夢かなうまち 福生」を目指すべきまちの都市像とし、「希望に満ちた明るいひとづくり」「だれにもやさしい安全なまちづくり」「潤いのある豊かな暮らしづくり」「安心に満ちたまちづくり」「活力とにぎわいのあるまちづくり」「ともに助け合うまちづくり」「市民と行政がともに進めるまちづくり」という、7つの項目を目標に定めてまちづくりを進めていきます。

大正15年
福生村熊川村組合役場



昭和37年 福生七夕まつり



昭和42年 福生音頭発表会



祝
福生市制
昭和四十五年七月一日施行

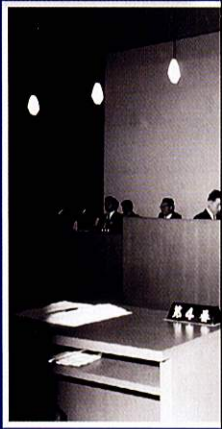
市政40年の歴史

レトロアルバム・市制施行(昭和45年)当時の様子

- 昭和**
- 45年 7月 市制施行 人口38,749人
 - 12月 世界平和都市を宣言
 - 46年 4月 つくし保育園開園・第六小学校開校
 - 12月 市の木(もくせい)・市の花(つつじ)を制定
 - 47年 3月 市営と畜場廃止
 - 48年 3月 健康都市を宣言
〃 福生市文化財保護条例制定
 - 4月 市民体育館完成、ほたる公園完成
 - 49年 2月 家庭菜園開設
 - 50年 2月 水道事業都営一元化
 - 6月 水道事務所開設
 - 51年 4月 わかぎり会館完成
 - 6月 市文化財を初指定(6件10点)
 - 52年 4月 第1期総合計画開始
〃 わかたけ会館完成
〃 福生駅自由通路開通
 - 6月 市民会館、公民館開設
 - 53年 4月 市役所機構改革(部制)
 - 6月 扶桑会館完成
〃 下水道供用開始
 - 7月 商工会館完成
 - 11月 健康センター完成
 - 54年 4月 リサイクルセンター稼働開始
 - 5月 松林会館完成
 - 7月 市営福生野球場新装
 - 11月 中国ソフトボールチーム福生市を表敬訪問
 - 55年 2月 市の歌「歌詞」決まる
 - 4月 国民健康保険料が保険税に改定
〃 中央図書館、郷土資料室完成
 - 5月 白梅会館完成
〃 市民憲章制定
〃 市の歌制定
 - 56年 7月 かえで会館完成
 - 57年 3月 多摩川緑地福生かに坂公園完成
 - 4月 睦橋完成
 - 58年 3月 交通安全都市を宣言
 - 59年 3月 福生駅東口土地区画整理事業竣工により「東町」誕生
 - 4月 第1回「ふっさ桜まつり」開催
 - 11月 市道の愛称決まる
 - 60年 5月 市営競技場完成
 - 7月 田園会館完成
 - 61年 3月 新堀橋(架替)完成
 - 8月 福生市公共下水道(汚水)完成
 - 11月 福生駅橋上駅舎、自由橋完成
 - 62年 10月 熊川体育館完成
 - 63年 7月 福生市と秋川市の境界変更調印
 - 11月 「市長への手紙」制度開始
- 平成**
- 元年 3月 中福生公園完成
 - 4月 広報誌をB5版からタブロイド版に変更
 - 2年 3月 福栄公園、本六公園、みずくらいど公園、多摩川中央公園完成



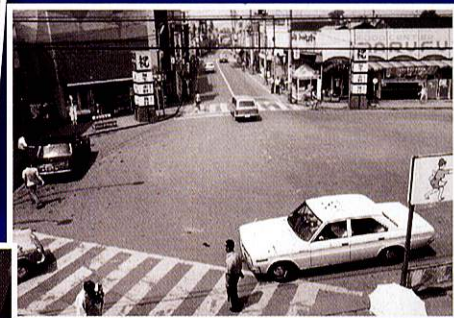
福生一小
市制お祝い



初市議会



庁舎



福生駅西口

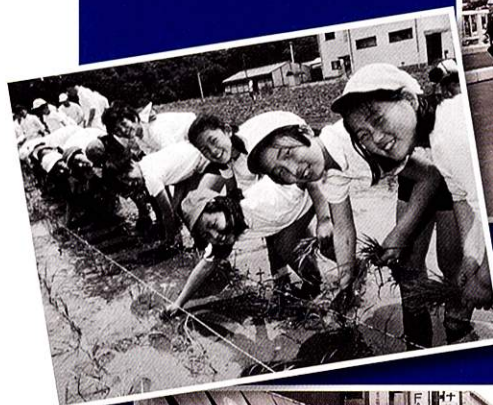


庁舎窓口



多摩橋渡り初め

小学生による田植え体験



歩行者天国





八高線最後のSL(東福生駅)



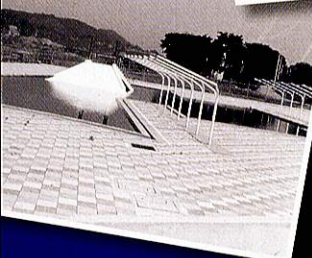
田園地区の田んぼ風景



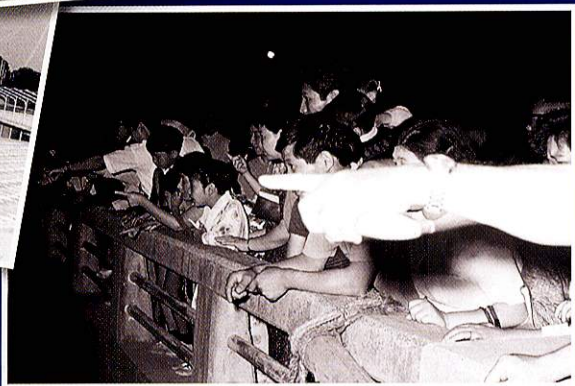
ラッシュアワーの福生駅



プール



ほたる祭



- 3月 心身障害者福祉施設「れんげ園」完成
- 4月 第2期総合計画開始
- 7月 市の鳥「シジュウカラ」制定
〃 青少年海外派遣事業開始
- 8月 東福生駅に東西を結ぶこ線橋開通
- 11月 玉川上水開削工事跡、玉川上水旧堀跡を市文化財に指定
- 3年 1月 ふっさ十景制定
〃 加美上水橋開通
- 7月 福生市プチギャラリーオープン
- 4年 1月 自転車・歩行者専用道路全線開通
- 5月 第1回ふっさ輝きフェスティバル開催
- 5年 3月 福生公園、南公園新装
- 6月 茶室「福庵」完成
- 8月 福生七夕まつり、市民による模擬店スタート
- 6年 7月 市営プール新装
- 7年 3月 福祉センター完成
〃 福生地域体育館完成
〃 日光橋公園完成
- 4月 情報公開制度及び個人情報保護制度条例施行
- 10月 福祉まつり開催
- 11月 北海道登別市、新潟県豊栄市、三重県久居市、滋賀県守山市、山口県新南陽市との6市で災害時の応援協定締結
- 8年 8月 武蔵野台児童館オープン
- 10月 武蔵野台図書館オープン
- 9年 3月 リサイクルセンター工場棟完成
- 10年 3月 都市計画マスタープラン完成
- 4月 リサイクルプラザオープン
- 5月 保健センターオープン
- 7月 自転車等駐車場を有料化
- 10月 市ホームページ開設
- 11年 5月 緑の基本計画完成
- 10月 ごみと資源の収集方法改正(ごみの戸別収集開始)
- 12年 3月 熊川児童館オープン
- 4月 第3期総合計画開始
〃 介護保険制度が始まる
- 8月 第50回ふっさ七夕まつり
- 13年 3月 公立福生病院がスタート
- 6月 第1回子ども議会開催
- 11月 6市(前掲)で「友好交流都市協定」締結
- 14年 4月 ごみ有料化開始
〃 羽村市・瑞穂町との戸籍証明書相互交付開始
- 8月 住民基本台帳ネットワークスタート
- 10月 西多摩地域図書館広域貸出開始
〃 瑞穂斎場リニューアルオープン
- 15年 12月 新庁舎建設基本構想策定
- 16年 3月 環境基本計画策定
- 4月 福生駅東口自由通路開通
〃 第一中学校ランチルーム「フォレストホール」オープン
- 9月 新庁舎建設基本計画策定
- 10月 市役所時間外開庁を本格実施
- 12月 市営福生西口駐車場リニューアルオープン
- 17年 3月 福生駅にエレベーター等施設完成

市政40年の歴史

- 17年 3月 新庁舎基本設計作成
 - // 電子申請サービス開始
 - // 第二中学校ランチルーム「ふたばルーム」オープン
- 7月 子ども家庭支援センターオープン (福祉センター内)
- 10月 輝き市民サポートセンターオープン (プチギャラリー内)
 - // 携帯電話による市政情報提供サービス開始
- 12月 新庁舎実施設計作成
- 18年 1月 市民会館リニューアル
- 2月 「在日米軍再編に伴う横田基地の態様の変化」についての意見を募集
- 3月 在日米軍再編計画に対する要請書を国に提出
 - // 地域新エネルギー詳細ビジョンを策定
- 4月 第三中学校ランチルーム「せせらぎホール」オープン
- 7月 まちづくり景観基本計画・福生市健康推進計画「健康ふっさ21」策定
 - // 地域猫制度を開始
- 10月 協働のまちづくり 市政出前講座開始
- 19年 2月 まちづくり景観条例の制定
- 3月 福生スクラム・マイナス50%事業実施
- 4月 図書館でWebサービス開始
 - // 子育てハンドブック発行
 - // 木造住宅耐震診断費用一部助成開始
- 8月 広報ふっさにSPコード掲載
 - // 水道事業事務受託廃止基本協定締結
 - // 拝島駅自由通路・橋上駅舎一部完成
- 9月 東京都・4市1町合同防災訓練開催
- 10月 新しい窓口システムの導入 (総合窓口課)
 - // ふっさっ子の広場開設
- 12月 電子庁議開始
- 20年 4月 市庁舎完成記念式典
- 5月 福祉バス運行開始
- 8月 基本構想市民提言発表会・基本構想審議会開催
- 9月 インターネット議会中継開始
- 11月 防災行政無線デジタル化運用開始
 - // 環境マネジメントシステム(LAS-E)導入
 - // 病後児保育事業開始
- 21年 2月 「ふるさと福生寄附によるまちづくり制度」開始
- 4月 安全安心まちづくり条例施行
 - // 熊川・福生地域体育館及び市民会館に指定管理者制度導入
 - // 子ども応援館開所式
- 5月 5つの元気推進事業計画策定
- 6月 基本構想(第4期)策定
 - // ふっさっ子の広場全校開室
- 7月 地球温暖化対策設備助成金制度実施
- 8月 第68回国民体育大会福生市準備委員会設立
- 10月 子育て支援カード発行
- 11月 昭島市との図書館相互利用開始
- 12月 お買い物ありがとうキャンペーン実施
- 22年 1月 公立福生病院新病院落成式
- 3月 市民との協働による市制40周年記念映画が完成
- 4月 第4期総合計画開始



輝き市民サポートセンターオープン



健康ふっさ21



SPコード掲載

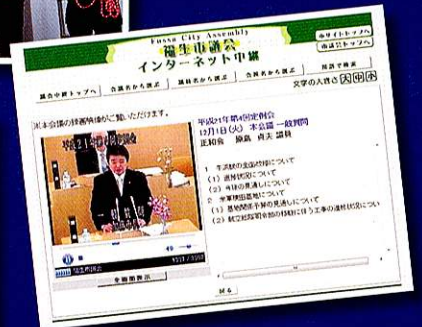


拝島駅自由通路・橋上駅舎一部完成

市庁舎完成記念式典



福祉バス運行開始



インターネット議会中継



公立福生病院新病院落成式

市の鳥,花,木



シジュウカラ



つつじ



もくせい

市の歌

■福生市の歌

設楽千代子 作詞
丘 灯至夫 補作
團 伊玖磨 作曲

緑さわやか 武蔵野の
夢もゆたかに 弾む町
友と組む手が めくもりが
虹の未来を 築きます
ああ 福生
わが町 福生
ああ福生 いつまでも

光溢れる この町の
歩みいくとせ 今日もまた
ちから寄せあい 睦みあい
守るしあわせ すくすくと
ああ 福生
わが町 福生
ああ福生 いつまでも

花の香りや 七夕や
多摩の流れに 飛ぶ虫
生きる喜び 抱きしめて
清く 明るく たくましく
ああ 福生
わが町 福生
ああ福生 いつまでも

■福生音頭

池野美千留 作詞
西沢 爽 補作
万城目 正 作曲

ハア
意気でひらいて 笑顔で住んでヨ
夢が花咲く 街づくり
歌い囃せや 東も西も
福生繁昌のナ 人の波
サテ 福生かサッサで
弥栄 ホイ

ハア
恋をすりゃこそ 七夕さまヨ
晴れて今夜は 逢いなさる
福生うれしや 情の街よ
人の心もナ 輪つなぎに
サテ 福生かサッサで
弥栄 ホイ

ハア
多摩の岸辺にゃ やさしい桜ヨ
柳山から 春霞
変る時代に 変らぬものは
富士の姿とナ 花の色
サテ 福生かサッサで
弥栄 ホイ

ハア
すすむ文化に のびゆく道路ヨ
結ぶ鉄道は たすきかけ
栄え栄える 福生の空は
街の灯がナ 虹となる
サテ 福生かサッサで
弥栄 ホイ

■福生よいとこ

横井 弘 作詞
山口 俊郎 作・編曲

ハア 花の空から 雲雀が唄う
街の中から ヨイトコラサッサ
夢が生まれる 夢が湧く
(福生よいとこ コラサッサ
みんな揃って キタサッサ)

ハア 年に一度の 七夕まつり
恋の二人にゃ ヨイトコラサッサ
銀座通りが 天の川
=()内くり返し=

ハア 嫁にするなら 福生の娘
多摩の流れに ヨイトコラサッサ
磨きぬかれた 玉の肌
=()内くり返し=

ハア 日毎拓ける 武蔵野台地
変りないのは ヨイトコラサッサ
あつい情けに 月のかげ
=()内くり返し=

ハア 富士のお山よ
ちよいと見ておくれ
心ひとつに ヨイトコラサッサ
伸びる福生の 晴れ姿
=()内くり返し=

■福生七夕音頭

高橋 一郎 作詞・曲
下畑 薫 編曲

今夜は地球がチョイト騒がしい
よく見りゃ日本のど真ん中だよ
こーよ こーよ 七夕に アソレ
ふっさの
ふっさの 七夕に アソレ
踊り明かそうよ キラキララ
福が生まれる キラキララ
アー 星祭り

輝く笑顔でチョイト見つめあう
年に一度は福生で逢おうよ
こーよ こーよ 七夕に アソレ
ふっさの
ふっさの 七夕に アソレ
浴衣姿が キラキララ
風に吹かれて キラキララ
アー 星祭り

七夕踊りでチョイト夢心地
サラサラ笹の葉夏のふるさと
こーよ こーよ 七夕に アソレ
ふっさの
ふっさの 七夕に アソレ
多摩の流れが キラキララ
天の川だよ キラキララ
アー 星祭り

一番星ならチョイトここにきて
見上げてみようよ福生の未来を
こーよ こーよ 七夕に アソレ
ふっさの
ふっさの 七夕に アソレ
弾むところが キラキララ
夢を広げる キラキララ
アー 星祭り